

和気町議会だより

和気議会 NAVI

和気町議会
第81号
令和8年
6月定例会

② 6月定例会より ④ 質疑と答弁 ⑥ 委員会報告 ⑧ 一般質問

次はどこに
なうべようかな～

裏表紙で写真を詳しくご紹介
ぜひご覧ください！



6月議会の
動画一覧は
こちら

6月 議会定例会

令和8年6月9日～19日

令和8年度和気町一般会計補正予算(第1号)ほか15議案及び
請願1件を全会一致で可決、採択しました。

和気町一般会計補正予算(第1号)

●和気町貨物自動車 運送事業者支援金事業……………700万円

原油価格高騰の影響を受けている町内の貨物自動車運送事業者に対し、1台あたり35,000円の支援金を交付する。

← P4 質疑



●部活動地域展開事業

急激な少子化が進む中、子どもたちが継続してスポーツや文化芸術活動に親しむことができる機会の確保、充実を図るため、中学校部活動の意義を継承し、地域クラブへ展開することを目指している。

文化芸術関係……………236万円

吹奏楽、和太鼓など

スポーツ関係……………1,308万円

ソフトテニス、陸上競技、バレーボール、軟式野球、剣道、卓球、バスケットボール、サッカー、バドミントン、ダンス、水泳など



◎請願・陳情

請願・陳情	内 容	提出者	審査結果
請 願	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の請願について	岡山県教職員組合東備支部 支部長 本行 宏成	全会一致で 採択



臨時議会

令和8年5月18日開催



審議された内容	結 果												
総務文教常任委員会委員の選任について	山下議員を選任しました。												
厚生産業常任委員会委員の選任について	杉本議員を選任しました。												
和気鵜飼谷温泉事業特別委員会委員の選任について	山下議員、杉本議員を選任しました。												
選挙管理委員及び補充員の選挙について	指名推選により決定しました。 <table><tr><th colspan="2">選挙管理委員</th><th colspan="2">補充員</th></tr><tr><td>花澤 稔</td><td>麻植 栄一</td><td>小高 郷近</td><td>宇高 道夫</td></tr><tr><td>木村 俊三</td><td>矢田 節雄</td><td>周藤 和美</td><td>藤原 明文</td></tr></table>	選挙管理委員		補充員		花澤 稔	麻植 栄一	小高 郷近	宇高 道夫	木村 俊三	矢田 節雄	周藤 和美	藤原 明文
選挙管理委員		補充員											
花澤 稔	麻植 栄一	小高 郷近	宇高 道夫										
木村 俊三	矢田 節雄	周藤 和美	藤原 明文										
専決処分(和気町税条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認されました。												
専決処分(和気町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認されました。												
副町長の選任について	今田好泰氏が同意されました。(賛成多数)												
監査委員の選任について	高見啓視氏が同意されました。												
固定資産評価審査委員会委員の選任について	延藤隆三氏が同意されました。												
教育委員会委員の任命について	小坂浩世氏が同意されました。												
農業委員会委員の任命について	周藤俊典氏が同意されました。												
物品(スクールバス)購入契約の締結について	可決されました。												

賛否の状況

※賛否が分かれた議案のみ掲載

議 案 等 の 名 称	賛否数		山下 満	杉本 晴彦	山野 英里	山田 浩子	從野 勝	神崎 良一	山本 稔	居樹 豊	山本 泰正	西中 純一	当瀬 万享
	賛	否											
副町長の選任について	5	4	—	×	○	×	—	○	×	○	○	○	×

○賛成、×反対、—退席

質疑と答弁

本会議において次のような質疑と答弁がありました。



令和8年度
和気町一般会計補正予算

運送事業者支援金は

西中純一議員

Q 物価高騰対策運送事業者支援金700万円
の対象事業者は何社か。

A 岡 産業振興課長

町内貨物運送事業者16社を想定している。

野良猫対策事業は

居樹豊議員

Q 野良猫対策事業の事業内容は。

A 松田 民生福祉部長

職員で不妊手術等の対応を行っていたが、
今年度から町内の団体へ委託する。

P6 委員会

武道館の建て替えは

山田 浩子 議員

Q 武道館の利用状況は。

A 森元 社会教育課長

中学生が授業や部活動で利用している。
また、スポーツ少年団などでも利用していて、
月の半分以上は稼働している。

意見

武道館の空調設備などの要望もあったので
喜ばれると思う。



P6 委員会

設計委託料の内容は

神崎良一 議員

Q 生ごみ処理費の設計委託料110万円の
内容は。

A 松田 民生福祉部長

苦木の資源化センターのキュービクル(高圧受
電設備)更新工事の設計委託料である。

太陽光発電施設の導入は

從野勝 議員

Q 本荘小学校の太陽光発電等導入事業の
概要は。

A 新田 教育次長

国庫補助金(1/2)を活用して施工したい。
150kWの能力があり、3割から4割の電気代
の削減が可能と考えている。

改修工事内容は

山本稔 議員

Q サエスタの工事委託料関係で太陽光発電
はできないか。

A 森元 社会教育課長

今回の改修は省エネの補助金を使うもので
太陽光発電は入っていない。

空家等対策協議会委員とは

山野 英里 議員

Q 空家等対策協議会委員報酬12万2000円で計上されているが、協議会の内容、有識者は。

A 西本 産業建設部長

特定空家の認定のために10人分、緊急措置の検討内容で2人分で計算している。

有識者として弁護士、建築士、家屋調査士、司法書士などで構成されている。

令和8年度和気町介護保険特別会計補正予算

認知症みまもりシール運用による
発見者への負担は

山野 英里 議員

Q 発見者がシールのQRコードを読んで、位置情報などを家族と連絡し、家族が迎えに来るまで対象者を保護するのが。

A 寺尾 介護福祉課長

発見者がみまもりシールのQRを読むと、登録された方の専用伝言板サイトへいく。メールで送信すると、家族が受け取り、やり取りをする。直接的な保護ではなく、正確な位置情報提供だけでもよい。基本的には家族が発見場所まで迎えに行くサービスである。

令和8年度和気町下水道事業会計補正予算

水道料値上げか

西中 純一 議員

Q 上水道料金改定検討業務の内容は。

A 柚本 上下水道課長

過去の料金改定は消費税の上乗せ分のみで、かなりの年月見直しされてない。将来を見据えて下水道料金も含めて検討する。

令和8年度和気町下水道事業会計補正予算

処理場の統合は

西中 純一 議員

Q 農業集落排水施設統廃合検討業務の内容は。

A 柚本 上下水道課長

老朽化している塩田処理場を更新するか、敷設されている下水管を利用して父井原の佐伯浄化センターで一括処理するかを、コスト面を含めて検討する。

工事請負契約の締結について

一般競争入札の妥当性は

神崎 良一 議員

Q ①一般競争入札に1社しか入札しなかった理由は。

②一社のみの入札価格の妥当性は。

A 則枝 総務部長

①入札参加資格を満たしているもので、入札参加意欲のあるものが入札でき、入札参加機会は確保され1社であっても入札における競争性は確保されている。

②落札価格はほぼ予定価格に対する最低制限価格に近い価格で応札されており、金額的にも満たされていると考える。





総務文教常任委員会



学び館「サエスタ」を改修します

学び館「サエスタ」は、築26年が経過し老朽化のため、空調機器、照明機器の更新を行います。

事業費 …… 1億9,202万円

P4 質疑



和気町武道館を建て替えます

和気町武道館は、築50年が経過し老朽化のため、耐震化が対応していない、空調設備が未整備であるので、施設の建替えを進めます。

設計費 …… 1,720万円

P4 質疑

質疑

建設場所は
どこになるのか。



にしな 純一
西中 議員

答え

和気中の生徒も授業で使用している。場所については、十分検討したい。

利用者の声を聞いてみました

暑い時期は、防具をつけての練習は非常に厳しいです。子どもたちにとって快適な環境で、稽古ができれば、少年団の加入者も増えると思います。



和気武道館
スポーツ少年団
田代 先生



本荘小学校 太陽光発電施設を整備します

脱炭素社会の実現と光熱費の節減をするために本荘小学校校舎の屋上にソーラーパネルを設置します。

発電能力は150kWで、3割～4割程度の電気代の削減につながります。

事業費 …… 5,933万円

P4 質疑



太陽光発電施設イメージ

厚生産業常任委員会



認知症高齢者等の見守り支援事業始まる

認知症高齢者等の介護家族への支援として、探索サービス事業、みまもりシール交付事業が行われます。



探索サービス事業

事業費……5万円

みまもりシール交付事業

事業費…20万円

P5 質疑

質疑

家族がすぐ動けなかった場合警察や行政につなげていけるか。



やまだ ひろこ
山田 浩子
議員

答え

通知を受けた家族から、警察や行政に連絡をして対応することが可能となる。



上水道料金 改定検討業務始まる

和気町では、消費税分のみの改定で、上水道料金の改定は行われておらず、今後の施設改修等を含めた検討が必要となります。



委託料……165万円

P5 質疑

質疑

上水道料金改定検討業務はどこに委託するのか。



かんごき りょういち
神崎 良一
議員

答え

10年、20年先を見据えて公営企業会計のサポートをしてもらっている会計事務所を考えている。

和気鵜飼谷温泉事業特別委員会



日本庭園と露天風呂等に 燈明を設置します

「ここへ泊まるために訪れる場所」、「また来たいと思える場所」を造ることを目的として、日本庭園、露天風呂、坪庭にライトアップ工事を実施します。

事業費 …………… 913万円



夜には
ライトアップ
します!

ズバリ!
ここが気になる!

一般質問

〈一般質問とは〉

議員が和気町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を
執行機関(町)に求め、適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

一問一答方式で行われ、質問・答弁を合わせて40分間です。

議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

6月議会定例会では7人の議員が質問しました。



PAGE
9

やま の え り
山野 英里議員

- 命を守る熱中症対策を
- 学校における防災力の強化を

PAGE
10

すえ き ゆたか
居樹 豊議員

- どうする和気橋の架け替え
- なんとかならぬか吉井川の利活用

PAGE
11

すぎ もと はる ひこ
杉本 晴彦議員

- 産業振興施設の費用対効果は
- 和気ベースボールパークの周知は
- わが町意識の高揚の取り組みは

PAGE
12

やま もと みのる
山本 稔議員

- 人口減少の取り組みは
- 佐伯地域の活性化は
- 中央公民館、図書館、旧大國家住宅の
一体的整備とは

PAGE
13

やま だ ひろ こ
山田 浩子議員

- グループ活動生募集の冊子をなくしたが
- 防犯対策の強化を
- 駅前のまちづくりの展望と、
若者に選ばれるまちのビジョンは

PAGE
14

かん ざき りょう いち
神崎 良一議員

- 産業振興施設の進捗は
- 和気閑谷高校魅力化事業は
- 防犯カメラの増設は
- 人口減少対策は
- 地域公共交通は
- 矢田工業団地の土地は
- 和気町の都市計画は
- 観光事業は
- 山陽学園大学の提案は

PAGE
15

にし なか じゅん いち
西中 純一議員

- 南山方の4ヘクタールの森林伐採の目的は
- 行政評価をしているか
- 医療機関や介護事業所の閉鎖に
どう対応するのか



やまのえり 山野英里 議員



命を守る熱中症対策を



バス運賃の減免も
検討する

動画はこちら



Q 地球温暖化は深刻になり、熱中症の方が増えないか心配だ。

光熱費高騰もあり、暑くても冷房を使わず、我慢している町民もいる。

町内に7カ所クーリングシェルター※が設置されているが、増設は。熱中症対策としてウォーターサーバーが町内の小中学校へ設置予定であるが、町内の公共施設への設置は。

A 松田 民生福祉部長

対策として、熱中症リスクの高い高齢者独居世帯への見守り強化を図る。医療機関などと情報共有体制を整え、対策の拡充に活かす。

多くの住民がクーリングシェルターを、安心して活用できる環境を整えることは重要な課題だ。身近な民間施設との協定締結を積極的に進め、指定施設の拡充に努める。

シェルター内へのウォーターサーバーの設置など、利用者の利便性、快適性の向上につながる取り組みを検討する。

Q 自宅で熱中症になる方も多くいるので、クーリングシェルターなどを上手く利用してほしい。

炎天下での移動も考えないと、熱中症のリスクは高まる。移動に困るのは高齢者だけではなく、夏休みを過ごす子どもたちも同様ではないか。暑い時期など期間限定でのバス運賃の減免措置は。

A 則枝 総務部長

熱中症対策としては有効な取り組みである。熱中症対策、子どもたちが安全・安心に夏休みを過ごせる策として、公共交通会議で協議し、検討する。

※クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）危険な暑さから避難できる場所として、市町村長が指定した施設。熱中症特別警戒アラートの発表期間中などに無料で休憩できる。

意見

熱中症は、正しい知識や適切な対応で未然に防ぐこともできる。町として町民の命を守る、町民も自分の命を守るということを意識して、暑さを乗り越えて欲しい。



涼みスポットとして、クーリングシェルターを活用しましょう

学校における 防災力の強化を

Q 宮城県石巻市の大川小学校は、東日本大震災の津波により、想定外のことが起こり、児童や教員など多くの犠牲者を出した。避難訓練などの計画を教育委員会へ報告していても、実施していない学校もある。

学校における避難訓練の方法や教育委員会への報告方法の現状は。

A 嶋村 学校教育課長

豪雨時の引き渡し訓練など、実態に即した訓練をしている。避難訓練などの実施報告の義務化は行っていない。今後は把握方法を工夫し、検証を進める。

A 徳永 教育長

児童・生徒が、自ら安全に行動できる力を身につける避難訓練になるように努力する。



Q

どうする 和気橋の架け替え

A
今後とも引き続き
要望していく

動画はこちら



Q 通行車両の大型化に伴う問題は何か。

A 西本 産業建設部長

和気橋は昭和39年に架橋され、築62年が経過しており、設計荷重も昔のままで、幅員も狭小で大型車両同士の通行に著しく支障をきたしている。

Q 耐震補強対策は万全か。

A 西本 産業建設部長

5年に1回橋梁点検を実施しており、随時補修、修繕を実施し、耐震性能の向上対策を行っている。

Q 国・県への働きかけは。

A 西本 産業建設部長

和気橋の架け替えと周辺道路整備は、東備地域の最優先課題であり、県知事との懇談会をはじめ、あらゆる機会に1番の要望事項として訴えている。

Q 今後の活動は。

A 西本 産業建設部長

今年度は要望活動の幅を広げ、東備地域事務所だけでなく、備前県民局にも要望を行っていく。

Q 和気橋は東備地域の動脈であり、早期実現に向けての町長の決意は。

A 太田 町長

これまで、県のトップミーティング、県知事との懇談会等を通じて強く訴えている。県の方針は、長寿命化であり、他の橋梁との関係もあり難しい課題だ。今後とも引き続き全力で要望していく。



早期架け替えが求められている和気橋

なんとかならぬか吉井川の利活用

Q 吉井川の観光利用の認識は。

A 則枝 総務部長

本町は片鉄口マン街道、和気アルプス、和気美しい森など自然やアウトドアを楽しむ恵まれた観光資源を有しており、吉井川も地域資源の1つとして重要な位置づけであると認識している。特に佐伯B&G海洋センターはカヌーやボートなどの水上スポーツが体験できる施設として貴重な財産である。今後交流人口の増加につなげていく必要があると考えている。



県下三大河川の利活用を

Q 産業振興施設と一体となった振興策は。

A 則枝 総務部長

吉井川流域を活用したまちづくりを構築して、海洋センターの活性化を検討していく。

Q 環太平洋大学へポート部誘致の働きかけを。

A 森元 社会教育課長

海洋センターは、吉井川南部漁協との協議で活用範囲を上流、下流とも100mとしており、ボート部の活動は難しい。しかし、ボート部誘致については、興味深い提案と考えている。以前、大学へ打診したことはあるが、改めて研究したい。

A 今田 副町長

アウトドアのまち和気として、交流人口拡大に向けて取り組みを進めたい。





すぎもと はる ひこ
杉本 晴彦 議員



産業振興施設の費用対効果は

A 波及効果等を
含めて評価したい

動画はこちら



Q 産業振興施設の検討委員の選定状況は。

A 岡 産業振興課長
現在、最終選定の状況である。



産業振興施設計画地

Q 産業振興施設の費用対効果は見込めるのか。また、公設民営は考えているのか。

A 岡 産業振興課長

買い物支援や移動の支援、賑わいの創出、観光振興による交流人口の拡大、さらには災害時における避難機能など、地域全体の活性化を図ることを目的にしている施設であり、費用対効果は、関連事業や地域の魅力向上による定住人口及び、関係人口の創出などの波及効果を含めて、総合的に評価したい。

A 太田 町長

公設民営などの運営形態についても検討中である。

和気ベースボールパークの周知は

Q 和気ベースボールパークの案内看板や観客スタンドの設置は。

A 則枝 総務部長

スタンドの整備等について、経費の2分の1負担と言う事で協議を進めているが、バックネット裏の本部席などの改築の問題もあり、ストップしている。今後は前向きに協議を重ねる。周辺の整備も経費の算出も含めて検討したい。

A 太田 町長

町民の方もいろいろ活用させていただいているので、町も半分出してぜひやろうということで調整したい。



和気ベースボールパーク

わが町意識の高揚の取り組みは

Q 町外から勤務している職員へのふるさと納税の奨励はしているのか。

A 則枝 総務部長

該当職員に対して、ふるさと納税のあり方、和気町への貢献のあり方についても改めて周知する。



人口減少の取り組みは



関係人口の
拡大に努める

動画はこちら



Q 人口減少の取り組みで

① 移住推進

② 住み心地の追求

③ 関係人口の拡大

はどのようなことを行うのか。

A 清水 まち経営課長

① 町内出身者と移住者の2名を移住相談員として雇用しており、視察時の町内現地案内、移住後の地元との関係づくり、教育委員会やハローワークなど関係機関への紹介など移住前から移住後まで、安心して住んでもらえるよう取り組んでいる。

③ 人口減少対策の重要施策として関係人口の創出に取り組んでおり、第一弾として漫画を使った地域活性化事業をスタートし、第二弾で和気町ファンクラブを立ち上げ、SNSを使った情報発信やクーポン券の配布で来訪機会の創出強化に取り組んでいる。第三弾として、地方創生2.0の実現に向け、ふるさと住民登録制度への対応を念頭に関係人口の拡大にさらに取り組んでいく。



コスプレによる関係人口の創出

② 住み心地のよさとは人にやさしい町イコール住んでよかった町、住み続けたい町につながるものと思っている。

A 太田 町長

佐伯地域の活性化は

Q 産業振興施設だけでは佐伯地域の発展、活性化ということにはならない。それ以外にも佐伯地域の活性化に取り組む方法はないのか。

A 河野 総務事業部長

田土地域の棚田祭りや旧山田小学校を活用した山田つながりのフェスタなど、地域住民の方々が中心となって開催されているイベントは、住民の方々の重要な交流の場となっている。計画している産業振興施設は、地域住民とともにという考えで、町内外から多くの人々が立ち寄り、新たな交流が生まれる場所を目指す。この施設の完成を活性化の完結とするのではなく、人々やイベント、アクティビティをつなぎ、佐伯地域のさらなる活性化につなげたい。

中央公民館、図書館、旧大國家住宅の一体的整備とは

Q 中央公民館、図書館、旧大國家住宅の一体的整備とはどのようなことをするのか。

A 太田 町長

中央公民館と図書館を新しく複合施設として建設し、和気駅から旧大國家住宅まで歩いて楽しいまちづくり、ウォカブルな地域にしていきたいと思っている。



老朽化の中央公民館と図書館



山田 浩子 議員



グループ活動生募集の冊子をなくしたが

防犯対策の強化を

Q 古くなった防犯カメラ、画像が悪い防犯カメラの交換は進んでいるか。警察との連携は。

A 則枝 総務部長

SDカードの点検は定期的に行っているが、カメラの機能を十分に発揮させるため、点検方法を再確認する必要がある。設置場所については、地元区長、警察とも協議していく。

Q 個人宅向け防犯機器購入に対する補助を行っている。

A 則枝 総務部長

現在、録音機能付き電話の補助制度がある。東京都では、防犯カメラ、センサーライト、防犯フィルムなどの補助を行っている。全国で空き巣、強盗による被害も発生している。補助制度について調査研究していく。



駅前のまちづくりの展望と、若者に選ばれるまちのビジョンは

Q 駅舎やエンターワケの改修、図書館を含む複合施設の建設などが検討されている。共通するコンセプトでまち全体の魅力を高めることができると考える。和気町らしさを表現するビジュアルアイデンティティ※をどう考えるか。建築家、デザイナーなど専門家にも参入してもらったらどうか。

A 清水 まち経営課長

駅前活性化について協議しているが、まだ具体的なイメージはない。専門家、関係部署と一体となって検討していく必要がある。まちの物語が見えてくるような統一的な景観を検討していく。

Q 若者がチャレンジできる施策は。空き店舗を活用したお試し店舗などは。

A 清水 まち経営課長

今年度、学生に対する協働事業提案制度が創設され、環太平洋大学が事業承認されている。空き店舗を活用したお試し店舗についても研究していく。

※ビジュアルアイデンティティ
まちや組織の個性を視覚的に表現し、統一して発信すること。



動画はこちら





Q

産業振興施設の進捗は

A

ワークシヨップを
7月に

動画はこちら



Q 産業振興施設・好環境水事業は。

- ① 産業振興施設事業のワークシヨップの開催予定日は。
② 好環境水事業の検討委員会の設置は。
③ 陸上養殖事例の把握は。

A 岡 産業振興課長

- ① 2、3回を計画し初回を7～8月に予定している。

A 清水 まち経営課長

- ② 検討委員会の初回は昨年10月22日開催済みで2回目を今年7月中旬に予定し、事業規模・魚種等を協議する。
③ ある程度把握しており、魚種も多岐にわたっている。

和気閑谷高校魅力化事業は

Q ①使用していない校舎は。

- ② 民俗資料館の一部の移転は。
③ 今後の魅力化事業計画は。

A 清水 まち経営課長

- ① 使用していない校舎は無い。
② 考えていない。
③ 本年度『地域プロジェクトマネージャー』を任用し、和気閑谷高校に常駐させ魅力化を図っていく。

防犯カメラの増設は

Q 今後の設置計画は。

A 則枝 総務部長

毎年ある程度の設置台数が可能な予算計上している。

人口減少対策は

Q 具体策は。

A 清水 まち経営課長

企業間交流の開催、悩み事解決セミナーや地元との関係性維持を図る事業を実施する。



地域公共交通は

Q 国の『交通空白』の解消に向けた改正地域交通活性化再生法に学ぶことは。

A 則枝 総務部長

福祉車両も含め、町民の移動ニーズに合った形の体系を考える必要を感じた。

矢田工業団地の土地は

Q 今後は。

A 太田 町長

2027年1月が着工期限で、来年早々には新工場に向けて何らかのアクションがあると考えている。

和気町の都市計画は

Q 和気町の都市計画の現状と今後は。

A 西本 産業建設部長

旧和気町には都市計画区域があり、旧佐伯町にはないが、区域外でも格差がないよう施策を実施している。

観光事業は

Q 美作市との共同開発の計画は。

A 岡 産業振興課長

美作市と観光イベントの相互出展、PR、観光案内所等への相互の観光パンフレットの設置等を検討している。

山陽学園大学の提案は

Q 関係人口の増加につながるのか。

A 清水 まち経営課長

エンターウェケや近隣施設を活用して、若者が自由に活動できる提案だった。今後、考えていきたい。



にし なか じゅん いち
西中純一議員



南山方の4ヘクタールの 森林伐採の目的は



木質チップ
材料として

Q 南山方地区の山林を4ヘクタール伐採している。神戸市の業者が実施しているが何のために切ったか。

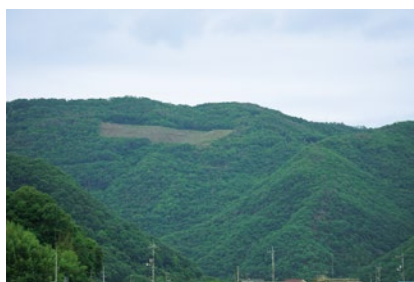
A 岡 産業振興課長

木質バイオマス発電用の木質チップ材料として使うためである。

Q 矢田地区への洪水の影響はないか調査はしているか。

A 岡 産業振興課長

洪水等への影響に関する具体的な調査は行っていない。



下流の集落は大丈夫か

Q 町として環境を守る義務があると思うが、どのように対応をしているか。

A 岡 産業振興課長

森林法に基づき提出される届出書は添付書類の確認を行い、不備がない場合は受理することになる。現在、岡山県や顧問弁護士と相談しながら検討している。

また、伐採後の経過を確認する中で、災害発生等が認められる場合は伐採者に対し、必要な対策を講じるよう求める。

行政評価をしているか

Q 町政の評価について、何らかの行政評価をしているのか。

A 則枝 総務部長

和気町総合計画の基本目標に沿って実施している主要事業については、PDCAサイクルを用いた検証を行っている。

Q 町政懇談会については特定の階層や団体との懇談を春には実施しているが、それより地域別の数を増やして意見聴取した方が良いのではと思うか。

A 則枝 総務部長

有識者会議や各種委員会での代表の意見を聞き、さらにホームページへの意見やメール、電話相談など幅広く町民の皆さんのご意見を受け付けている。

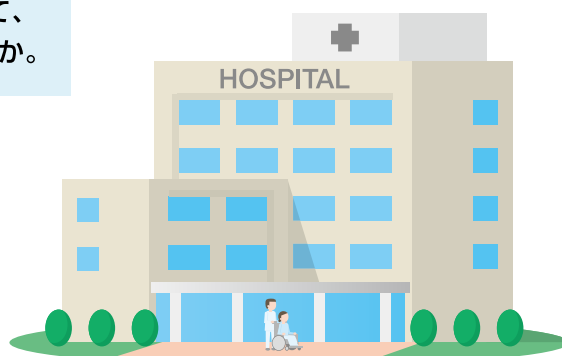
町政懇談会も開催時期や場所の工夫もしながら、幅広く町民の皆さんから意見が聞き出せるよう工夫して実施していきたい。

医療機関や介護事業所の閉鎖にどう対応するのか

Q 医療や介護事業所の減少に対して、町としてどのように対応していくのか。

A 松田 民生福祉部長

医師会や医療機関との連携強化をはかり、現在の診療体制維持に向けた協力関係を一層深めていく。また、近隣市との連携も強めていく。



動画はこちら



今月の表紙



一部加工・トリミングして掲載しています。

おもちゃが
たくさん！
楽しいよ！

次はどこに なうべようかな～

撮影場所：本荘地区公民館

撮影者：議会広報編集委員会

コメント：月に1回開催されている
「にっこりん☺」子どもの居
場所と子ども食堂です。

主催はNPO法人ママほっと
サロン。この日も多くの子ども
たちでにぎわっていました！



表紙写真を
募集しています！

アンケートへのご協力
ありがとうございました！



＼ QRコードで5名の方から
ご意見をいただきました ／

読みやすくなった

町政の動きがわかる

重要な案件については質疑だけでなく、
議論の背景も伝えたらどうか

貴重なご意見をありがとうございました。今後も町民の皆様
に読んでいただける議会だよりを目指し、努力してまいります。

右記のQRコードを読み込み、アン
ケートにご協力をお願いします。



議会だより掲載写真を撮影



和気閑谷高校の生
徒が和気町役場に職
場体験にきました。

せっかくの機会な
ので、写真撮影のア
シスタントをしてい
ただきました。

編集後記

梅雨が明け、暑い夏が

やってきました。見やす

い、読みやすい、皆様に親

しまれる議会広報誌の作

成に皆様からの助言を頂

きながら頭をひねってい

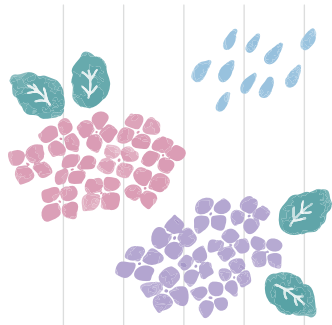
ます。今回は特に『委員会

報告』に工夫を凝らして

みました。皆様からのご

意見を頂ければ幸いです。

(神崎 良二)



和気町議会だより 第81号 令和8年7月24日発行

和気町議会広報編集委員会 岡山県和気郡和気町尺所555番地 TEL0869-93-1121(代)
和気町議会ホームページ <https://www.town.wake.lg.jp/gyoseijoho/wakichogikai/>



和気町議会
ホームページはこちら！

和気町議会 検索